

施設福祉部内に 各種別協議会の事務局 が設置されています。

県内の児童福祉・障害者福祉・高齢者福祉の充実のため、事業内容の種別ごとに次の協議会が設置されており、会員施設等の連絡調整や研修などを行っています。

種別	事務局（協議会）名	会員対象福祉施設等	会員数	電話番号
経営者組織	県社会福祉施設経営者協議会	社会福祉法人（児童・障害者・高齢者福祉施設）	203 法人	099-257-9885
高齢者福祉	県老人福祉施設協議会	特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなど	376 施設	099-256-6789
	県地域包括・在宅介護支援センター協議会	地域包括支援センター、在宅介護支援センター	92 センター	099-255-8634
障害者福祉	県知的障害者福祉協会	知的障害者援護施設、就労支援事業所など	97 施設	099-256-6796
	県授産施設協議会	身体・知的障害者授産施設、就労支援事業所など	49 施設	099-257-1001
児童福祉	県児童養護協議会	児童養護施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設	16 施設	099-256-6789
	県母子生活支援施設協議会	母子生活支援施設	8 施設	099-257-3855
	県里親会	里親	43 世帯	099-257-3855

■今回は、次の各種別協議会から義援金およびプレゼントに対するお礼とお知らせがあります。

鹿児島県社協老人福祉施設協議会

《奄美豪雨災害に伴う義援金の御礼》

昨年10月20日から奄美大島を襲った豪雨により、奄美市住用町にある特別養護老人ホーム「住用の園」の裏山から施設内部に土石流が瞬間に流れ込みました。

職員と地域の方々の連携により、身動きのできない入所者さん達を助け出し、職員達は入所者の震える躰をさすったり、寒さを防ぐ工夫をするなど、献身的に関わることで、入所者全員が助かったことは、不幸中の幸いだったと思います。

現在、入所者の方々は、奄美大島内の13施設に本格的に受入をしていただき、生活を送られています。

本会では、「奄美豪雨災害義援金」として県内をはじめ全国からお寄せいただきました善意を「住用の園」へお届けしました。

義援金をお寄せいただきました施設利用者、施設職員、会員施設、各県協議会の皆様に心から御礼申し上げます。



裏山から土石流が流入してきた特別養護老人ホーム「住用の園」



児童福祉関係の各協議会

《プレゼントに対するお礼》

全国各地で昨年末から今年の1月にかけて、アニメ「タイガーマスク」やその主人公「伊達直人」などを名乗り、また匿名でランドセルや文具などのプレゼントが児童相談所や児童養護施設などに相次いで寄せられました。

本県でも数多くの方々・企業から様々なプレゼントが寄せられ、これらのプレゼントは児童養護施設・母子生活支援施設に入所している子どもや里子さんたちに渡されました。

プレゼントをくださった方々に心から感謝申し上げます。



鹿児島県授産施設協議会

《第28回全国都市緑化かごしまフェア『花かごしま2011』に参加》

『花かごしま2011』が3月18日（金）から5月22日（日）までの66日間、メイン会場の「吉野公園」とサブ会場の「ふれあいスポーツランド」で開催されます。本会では、両会場の一角に、会員施設5ヶ所で栽培した花苗1万株（10種類）を2回に分けて植栽します。

また、会員施設3ヶ所で作製した木製のプランター200基を両会場に設置するとともに、鹿児島中央駅の正面階段に52基設置し、観光客を歓迎いたします。

